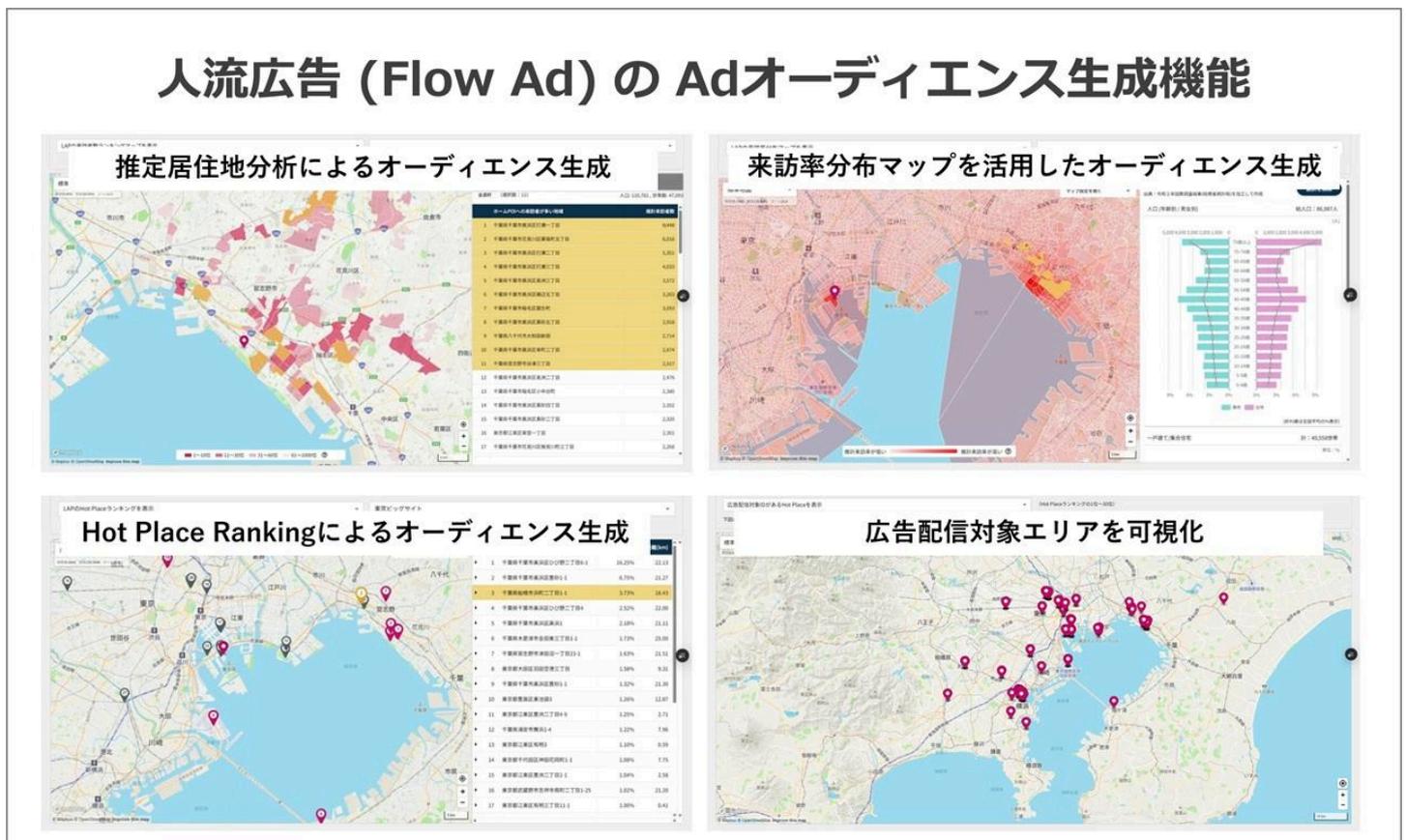


# Location AI、「人流広告(Flow Ad)」を実現する Adオーディエンス生成機能を外部提供開始

## 9,300万スマホID×LAP人流データを直結した広告配信で事業拡大を支援

人流データ活用プラットフォームを開発・提供するLocation AI株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小尾 一介)は、「Location AI Platform®(LAP)」の分析結果を広告配信に直接接続する「Adオーディエンス生成」を使用した「人流広告(Flow Ad)」の実現機能を、全LAPユーザーおよび広告代理店向けに標準機能として提供開始しました。本新機能の提供により、企業・自治体はLAPで取得した人流分析データを、販促・集客・予約・応募・会員獲得・アプリユーザー拡大などを目的としたスマートフォン向けキャンペーンに効果的に活用できるようになります。これにより、LAPユーザーのデータドリブンで高度なマーケティング施策による事業拡大を強力に支援します。

## 人流広告 (Flow Ad) の Adオーディエンス生成機能



コロナ禍で注目され今やスタンダードな分析手法として定着してきた人流分析。都市計画や出退店判断など様々な用途に使われてきましたが、主要な利用用途として広告や販売促進もあります。これまで市場で提供されている人流分析ツールや人手によるサービスは「分析」や「個別レポート作成・納品」が主で、それで得られた情報やデータと「広告施策」とは別々に行われてきました。店舗の商圈やエリアの来訪者の傾向を詳しく分析しても、その結果が実

際の広告ターゲティングに十分活かされないケースが少なくありませんでした。分析はBIダッシュボードやレポートで終わり、広告は別の仕組みで運用されるため、両者がうまくつながっていなかったのです。

## 人流分析と広告をつなぐ「人流広告(Flow Ad)」

人流広告(Flow Ad)とは、人流分析結果を広告配信可能なオーディエンスへ変換し、一気通貫で実行するLocation AI独自の広告サービスです。

9,300万MAU規模の位置情報データを基盤とし、特定エリアの人流傾向、店舗来訪履歴、競合店舗との重複来訪状況、来店頻度などを分析。その結果を、広告配信に直接連携して活用できる広告です。

### 新機能「Adオーディエンス生成機能」

今回標準搭載された「Adオーディエンス生成機能」は、LAPで可視化された分析結果をもとに「どんな人にアプローチすべきか」を具体的に定義し、広告配信可能なターゲット層として自動生成する機能です。

たとえば、競合店舗をよく利用している人や、商圈内に住んでいるもののまだ顧客化していない人、来訪頻度の高い常連層など、分析で見えてきた広告配信ターゲット層の購入・予約・会員化・応募・来店などのポテンシャルをあらかじめ設定して広告配信に活用できます。従来の単純な地点・エリアの接触・滞在履歴や年齢・性別だけではなく、人流分析によってはじめて可視化された「潜在顧客の実際の行動に基づいた」アプローチを可能とします。

### 従来型位置情報広告 vs 人流広告(Flow Ad)比較

比較項目	従来型位置情報広告	人流広告 (Flow Ad)
ターゲットID数	指定エリア内の接触IDが中心。 顕在層が中心で拡張性は限定的	人流分析に基づき潜在顧客まで拡張が可能。 行動データ起点で広範囲に生成
IMP (総配信数)	エリア指定に依存	行動データに基づき配信対象を 数倍規模まで拡張可能
Click (クリック数)	720	3,860 (約5倍)
CTR (クリック率)	0.30%	0.90% (約3倍改善)
費用対効果	配信数増加に比例	同予算でクリック効率大幅改善

※本比較は、生活サービス業界における店舗集客を目的としたデジタル広告キャンペーン

(単月予算:約50万円規模)での当社実績をもとに算出しています。

※配信媒体は主要DSPを活用し、比較しています。

※数値は代表的な改善事例であり、配信条件や業種により結果は異なります。

## 主要広告媒体との連携

Adオーディエンス生成機能で出力したオーディエンスデータは、各種DSPのほか、LINE広告、X広告、Meta広告（Facebook／Instagram）、Yahoo!広告 ディスプレイ広告、TVer広告、TikTok広告などの主要な広告媒体で配信できます。特にクリテオ社のDSPではセルフサービスでの運用も可能で、企業や広告代理店が自らスピーディに施策を実行できます。

また、来店促進を目的としたキャンペーンでDSP配信の場合、広告を見た人が実際に店舗へ来店したかどうかをデータで確認できるため、広告効果を来店向上率という形で把握できます。これにより、「分析して終わり」「広告を出して終わり」ではなく、分析から施策実行、効果検証までを一つの流れとして回すことができます。

※DSP (Demand-Side Platform) : 広告主側が複数の広告媒体の広告枠を自動取引・配信できる広告配信プラットフォーム

## 今後の展望と標準提供について

今後は、Data Clean Room(DCR)(注)との連携も進め、企業が持つ会員データや購買データと位置情報データを安全に組み合わせた分析と広告配信を可能にしていく計画です。これにより、潜在顧客の新規顧客化とともに、既存顧客の再購入や再来店促進など、顧客ごとの価値に応じたアプローチを実施して広告とCRMを組み合わせた高度なマーケティング支援を目指します。

オーディエンス生成機能はLAP、LAP Liteの利用企業であれば標準機能として提供され、導入企業は、位置情報というリアルデータを中核に、新しい分析から実行までを統合するエリアマーケティング基盤の構築をスピーディに実現できます。

注: Data Clean Room(DCR) : 企業が保有する顧客データ(会員データや購買データなど)と、Location AI社が保有する位置情報データを、外部へ直接開示することなく、セキュアな環境下で安全に結合・分析するための仕組みです。この連携により、特定の顧客層に対して、より精度の高い広告配信やCRM施策の高度化が可能になります。

## Location AI株式会社について

位置情報ビッグデータと生成AI技術を組み合わせた人流データ活用プラットフォームを自社開発し、企業・団体に提供しています。主力サービスには、人流データ活用プラットフォーム「[Location AI Platform®](#)」、Webサービス「[人流アナリティクス®](#)」、訪日外国人の行動を可視化する「[インバウンドアナリティクス+](#)」があります。さらに、人流データを活用して企業のビジネス拡大を支援する「[Location Marketing Service](#)」や、訪日外国人向け広告配信サービス「[Inbound Marketing Service](#)」など、マーケティングソリューションも展開。データとAIが駆動する次世代のマーケティング基盤も提供しています。

社名: Location AI株式会社

URL: <https://location-ai.com/>

代表者: 代表取締役 小尾 一介

所在地: 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-9 小林ビル6F

## 当社の提供する位置情報分析データについて

当社の提供するデータは、ユーザーの許諾を得たスマートフォンアプリからの位置情報データで、ユーザーから個人情報を紐づけない形で完全匿名化の上、分析利用を目的に第三者利用について許諾を得たデータのみを利用しています。(<https://location-ai.com/privacy-policy/>)

分析結果の適格性を担保するため、「元データの偏り(特定キャリアの特定アプリ)」を排除して、全携帯キャリアユーザーの多数のアプリからのデータを完全匿名化して利用しています。当社独自開発の分析エンジンである「Location Engine™」は端末ID、緯度経度情報、タイムスタンプを直接に地図・施設情報と連携して分析することで「メッシュ型位置情報データでの分析」では困難なピンポイントでの分析データも提供することが可能となっています。

---

### 【本件に関するお問い合わせ先】

TEL 03-5734-1666, Email [pr@location-ai.com](mailto:pr@location-ai.com)

Location AI株式会社 広報担当